

平成29年度
「地域課題研究ゼミナール支援事業」「地域貢献型学生プロジェクト推進事業」比較表

平成30年度「地域課題研究ゼミナール支援事業」
「地域共創支援枠」「付加価値強化枠」比較表

地域課題研究ゼミナール支援事業		地域貢献型学生プロジェクト推進事業		地域共創支援枠 ※従来の「課題ゼミ」「学プロ」を統合		付加価値強化枠 ※H30年度新規		
地域から提示されたテーマに対し、県内の大学等のゼミがその専門性を活かし、地域団体と連携を図りながら解決に取り組む研究活動		県内の大学等の学生サークル、同好会、任意の学生グループが地域団体と連携して取り組む地域貢献活動		対象活動		自治体や地域の既存の特産品や観光プラン等の売り上げや集客増のため、県内の大学等のゼミ等が専門分野を活かして付加価値を付与するための活動を行い、販売促進等の方法まで支援(助言等)を行う活動		
地域側	自治体、地域団体	地域側	自治体、地域団体	応募・申請団体	地域側	自治体、地域団体	地域側	自治体のみ ※地域団体からの応募不可
大学側	ゼミナール、研究室	大学側	学生団体		大学側	ゼミナール、研究室、学生団体	大学側	ゼミナール、研究室 ※学生団体からの応募不可
最大30万円 (県内外の大学等のゼミ等と連携して取り組む場合は最大40万円)		最大15万円		助成金額		最大30万円 (県内外の大学等のゼミ等と連携して取り組む場合は最大40万円) ※通算の採択年数が4年目、5年目の継続活動に対する助成金は最大15万円		
11件程度		6件程度		助成年数		最大で通算5年間 ※同じゼミ等が同じ地域団体等と協働して行う活動については、テーマ、活動内容に変更があっても継続活動とみなし、助成年数は従来の「課題ゼミ」、「学プロ」の通算の採択年数を含めて、最大で通算5年間		
				1年間 ※過去に、従来の「課題ゼミ」、「学プロ」に通算3年以上採択されたことがある活動は助成対象外				
11件程度		6件程度		採択件数		9件程度		
				コーディネーターの役割		○事前研修会の開催(新規採択活動、通算の採択年数2年目の活動対象) ○活動の事後評価のフォロー(新規採択活動、通算の採択年数2年目の活動対象) ○成果報告会に審査員として参加		
(1)具体的な地域課題解決が得られる可能性 (解決に取り組む課題解決とゼミの専門分野との整合性、地域団体等との連携の強弱及び信頼関係構築の具体的方法など。)		(1)具体的な成果が得られる可能性 (今年度の活動計画の具体性、地域団体との連携の強弱及び信頼関係構築の具体的方法など。)		審査の観点		(1)具体的な地域課題解決が得られる可能性 (解決に取り組む地域課題とゼミ等の専門分野との整合性、目的に対する効果が期待できる取組内容になっているかなど。)		
(2)地域活性の継続・発展効果 (「継続枠」これまでの活動実績及び次年度以降の事業計画の具体性、「新規枠」次年度以降の事業計画の具体性、他大学や他ゼミとの連携による活動など。)		(2)地域活性の継続・発展効果 (「継続枠」これまでの活動実績及び次年度以降の事業計画の具体性、「新規枠」次年度以降の事業計画の具体性、他グループとの連携による活動など。)				(2)活動の目標設定の妥当性 (活動に対する具体的で適切な目標が設定されているかなど。)		(2)付加価値の効果 (付加価値の独自性、販売促進等への効果など。)
(3)費用対効果 (地域と大学等の支援・負担の度合い、本助成金への依存度、活動頻度、活動に携わる人数など。)		(3)費用対効果 (地域と学生グループの支援・負担の度合い、本助成金への依存度、活動頻度、活動に携わる人数など。)		(3)地域との協働の深さ (地域側と大学側の双方が主体的に関わることができるような活動か、役割分担ができているかなど。)		(3)付加価値の活用方法 (付加価値を活用した販売促進等の方法の具体性、自治体や地域への販売促進等の支援(助言等)の方法など。)		
(4)情報発信力 (活動内容を情報発信する工夫や具体性及び発信力など。)		(4)情報発信力 (活動内容を情報発信する工夫や具体性及び発信力など。)		(4)事業の将来性・発展効果 (活動に発展性があるか、次年度以降の事業計画が具体的かなど。)		(4)費用対効果 (地域と大学等の支援・負担の度合い、本助成金への依存度、活動頻度、活動に携わる人数など。)		
				(5)費用対効果 (地域と大学等の支援・負担の度合い、本助成金への依存度、活動頻度、活動に携わる人数など。)		(5)情報発信力 (活動内容を情報発信する工夫や具体性及び発信力など。)		
				(6)情報発信力 (活動内容を情報発信する工夫や具体性及び発信力など。)				